

日本老年医学会雑誌 投稿規定

(2007.6.19 改定 2008.1.1 施行)
(2009.1.25 一部改定)
(2010.9.25 一部改定)
(2015.10.25 一部改定)
(2016.6.7 一部改定)
(2017.10.25 一部改定)
(2018.4.25 一部改定)
(2019.6.5 一部改定)

本誌は、老年医学の進歩に寄与する論文で、他誌に発表されていないものを掲載する。

1. 投稿論文の種類

- 1) 投稿は、原著、症例報告、短報、Letters to the Editor を主とする。
- 2) 総説、老年医学の展望、特集は、原則として雑誌編集委員会が企画するが、総説、老年医学の展望は投稿も受け付ける。
- 3) その他の形式の論文の掲載に関しては、雑誌編集委員会が決定する。

2. 投稿資格

- 1) 筆頭著者および責任者（Corresponding author）は、本会会員であることが必要である。
- 2) 初期（臨床）研修医、留学生は非会員であっても筆頭著者としての投稿を認める。
ただし、1名以上の共著者が会員資格（学生会員を除く）を有すること。

3. 論文の採否

- 1) 論文の採否は、編集委員会が指名した査読者（原則2名）による査読結果に基づき雑誌編集委員会が決定する。
- 2) 投稿者は希望する査読者3名以内、及び忌避する査読者3名以内を指名することができる。指名する場合は当該査読者の連絡先（所属機関、住所、電話番号、FAX 番号、電子メールアドレス）を表紙の2枚目に付ける。但し、査読者の決定は雑誌編集委員会が行う。

4. 著作権

本誌ならびに本会が採択するインターネットホームページ上に掲載した論文の著作権はすべて本会に所属する。

5. オンライン化

本誌に掲載した論文はオンライン化し、本会の採択するインターネットホームページ上に掲載する。

6. 投稿方法

- 1) 投稿は、電子投稿システム「ScholarOne Manuscripts™」で行う。ファイルを作成し、投稿 WEB サイトからアップロードする。投稿前にファイルの文字化け、画像の鮮明度などを確認する。アップロードするファイルサイズは、すべてのファイルの合計で 20MB までとする。実際の投稿の詳細は投稿マニュアルに記載してあるので参照のこと。
投稿 WEB サイト：<http://mc.manuscriptcentral.com/rounen>（日本老年医学会ホームページ内より移動可）。
- 2) 著者全員が署名・捺印した投稿承諾書、著者全員の自己申告による COI 報告書（12. 倫理規定参照）をアップロードして提出する（各書式は本会ホームページからダウンロードできる）。

7. 原稿の作成

- 1) 原稿はコンピュータソフト（MS Word 等）にて作成し、A4 縦用紙に横書き、平仮名、新仮名遣いを用い、文字サイズは 10.5～12 ポイントとする。英文抄録はダブルスペースとする。
- 2) 医学用語は、日本医学会 医学用語辞典による。
- 3) 外国語、外国人名、地名は原語のまま用い、外国語で、一般に日本語化しているものは、片かなを用いてよい。薬品名は原則として一般名を記し、商品名を用いない。

- 4) 論文及び要約中たびたび使われる語は、略語を用いてもよいが、初出のときは正式の語を用い、(以下……と略す)と記載する。
- 5) 度量衡の単位は、CGS 単位あるいは SI 単位のどちらでもよいが、同じ論文の中ではどちらかに統一して用いる。

8. 原稿の内容・記載の順序・形式

【原著】

全てに未発表のもので、英文誌を含め他の雑誌に投稿していないもの。短報で掲載したものも原著として投稿できない。

- 1) 表紙。題名、著者所属、著者名、欄外見出し (running title) 30 字以内、連絡先を記す。
- 2) 和文要約 (800 字以内。目的、方法、結果、結論の項目を立てて記す) 及び和文 key words (5 個以内)。和文 key words と、後述 6) の英文 key words は順番と内容を一致させる。
- 3) 本文 (緒言、方法、結果、考察の項目を立てて記す)。
- 4) 文献。主要なものにかぎり、原則として 30 編以内。
- 5) 図表の説明 (英文・和文何れも可)。
- 6) 英文抄録は日本語表記に対応する形とする。表題、著者名、所属、抄録文 (抄録文は 250 語以内。aim、methods、results、conclusions の項目を立てて記す) 及び key words (5 個以内) の順序で記す。原則として略語は使用しない。

上記の 1) から 6) の順序で構成し、1) から 6) はそれぞれ改頁して記載する。1) を 1 頁として各頁の下中央に通し番号を記入する。

【症例報告】

- 1) 表紙。題名、著者所属、著者名、欄外見出し (running title) 30 字以内、連絡先を記す。
- 2) 和文要約 (800 字以内) 及び和文 key words (5 個以内)。和文 key words と、後述 6) の英文 key words は順番と内容を一致させる。
- 3) 本文 (緒言、症例、考察)。
- 4) 文献。主要なものにかぎり、原則として 20 編以内。
- 5) 図表の説明 (英文・和文何れも可)。
- 6) 英文抄録。表題、著者名、所属、抄録文 (250 語以内) 及び key words (5 個以内) の順に記す。

日本語表記に対応する形とする。

上記の 1) から 6) の順序で構成し、1) から 6) はそれぞれ改頁して記載する。1) を 1 頁として各頁の下中央に通し番号を記入する。原則として略語は使用しない。

【短報】

未発表のもので、簡潔に報告しうる研究論文や、公表の価値があるもの。

- 1) 表紙。題名、著者所属、著者名、欄外見出し (running title) 30 字以内、英文タイトル、連絡先を記す。
- 2) 和文要約 (200 字以内)、和文 key words (2 個以内)。
- 3) 本文。
- 4) 文献 (5 編以内)。
- 5) 図表の説明 (英文・和文何れも可)。図表は 1 点以内。

上記の 1) から 4) の順序で構成し、1) から 4) はそれぞれ改頁して記載する。1) を 1 頁として各頁の下中央に通し番号を記入する。

【Letters to the Editor】

既載の論文に対する質疑、その他、会員の自由な意見交換を主とした原稿。

- 1) 表紙。題名、著者所属、著者名、英文タイトル、連絡先を記す。
- 2) 本文。
- 3) 文献 (3 編以内)。
- 4) 図表の説明 (英文・和文何れも可)。図表は 1 点以内

上記の 1) から 4) の順序で構成し、1) から 4) はそれぞれ改頁して記載する。1) を 1 頁として各頁の下中央に通し番号を記入する。

【総説】 および 【老年医学の展望】

原則として雑誌編集委員会が企画するが、投稿も受け付ける。

【総説】は老年医学に直結するトピックスに関する総説原稿であり、【老年医学の展望】は老年医学の周辺領域のトピックスに関する総説（老年医学に直結する内容でないほうが望ましい）原稿である。

原稿記載の順序・形式は、原著に準じるが、英文抄録は必須としない（英文抄録を付けない場合は表紙に英文タイトルを記す）。文献は100編前後を限度として多くする。

9. 図（写真）・表

- 1) 図（写真）・表は鮮明であること。図は DOC (X), XLS (X), PPT (X), JPG, TIFF, GIF, AI, EPS などのオリジナルファイルをアップロードする。表はコンピュータソフト(Excel等)を使用し、画像化しない。ファイル名は半角英数字を用い必ず拡張子をつける。
- 2) 本文中に図表が挿入されるべき位置を明示しておく。
- 3) カラー印刷を希望する場合にはその旨を原稿表紙（1頁目）に指定する。カラー印刷代（1頁につき10万円程度）は実費著者負担とする。カラー印刷を希望しない場合は、投稿の時に、図（写真）・表をモノクロのもので提出すること。

10. 文献

引用番号（本文中の引用順）、著者氏名（6名まで著者名を記載し、6名を越える著者名については、日本語論文は「ほか」、外国語論文は「et al.」とする。例示参照）、題名、雑誌名、西暦年号、巻数、始め及び終りの頁の順に記載する。誌名の略記は、引用雑誌所載の略名を用いる。

単行本の場合、著者名、書名（編著の場合は、論文名、書名、編者氏名）、版数、発行所、発行地、年次、引用頁の順に記す。

例1) 小原聡将,長谷川浩,輪千督高,田中政道,佐藤道子,小林義雄,ほか: 大脳白質病変を伴う軽度認知機能障害患者の高齢者総合機能評価における特徴 日老医誌 2015; 52: 399-410

例2) 江藤文夫: 老年者のリハビリテーション. 新老年学 (折茂 肇編), 東京大学出版会, 東京, 1992, p899-909.

例3) Draper BM, Poulos CJ, Cole AMD, Poulos RG, Ehrlich F: A comparison of caregivers for elderly stroke and dementia victims. J Am Geriatr Soc 1992; 40: 896-901.

例4) Clarkson TB, Adams MR, Weingand KW, Miller LC, Heydrick S: Effect of age on atherosclerosis progression in nonhuman primates, In: Atherogenesis and Aging, Bates SR and Gangloff EC (eds), Springer-Verlag, New York, 1987, p57-71.

11. 原稿の長さ

- 1) 原著 本文 8000 字以内（抄録、文献除く）
- 2) 症例報告 本文 6000 字以内（抄録、文献除く）
- 3) 短報 本文 2000 字以内（抄録、文献除く）
- 4) Letters to the Editor 1200 字以内
- 5) 総説 本文 8000 字以内（抄録、文献除く）
- 6) 老年医学の展望 6000 字以内（抄録、文献除く）
- 7) 図（写真）・表 1点につき、縦 5cm×横 8cm に縮小可能な場合はほぼ 400 字に相当する。本誌 2 段にまたがる場合の字数は 2~3 倍に相当するので注意すること。

12. 倫理規定

- 1) 「ヒトを対象とする研究」「ヒト遺伝子情報を含む研究」「実験動物を用いる研究」については、研究機関の当該の倫理委員会で審議され許可されていることを「方法」に述べなければならない。
- 2) 論文投稿時に、『社団法人日本老年医学会「臨床研究の利益相反に関する共通指針」の細則』第3条に従い、「日本老年医学会雑誌：自己申告による COI 報告書（様式 2-B）」を提出しなければならない。
- 3) 2)の報告書の記載内容は、論文末尾または「文献」の前に掲載される。規定された利益相反状態が存在しない場合には、同部分に「本論文に関して、開示すべき利益相反状態は存在しない」などの文言を記載する。

13. 校正

著者校正は原則1回とする。

14. 投稿原稿の掲載料金等

- 1) 掲載料は原則無料とする。
- 2) 超過料金として、11. に記した原稿の長さ（刷上り、原著は8頁、症例報告は6頁、短報は2頁、Letterは1頁、総説は8頁、老年医学の展望は6頁）を超えた場合は、1頁につき15,000円の頁超過料金を徴収する。
- 3) 図（写真）・表は、実費を徴収する。
- 4) 別刷は、著者の希望により50部単位で作成し、その費用は著者の負担とする。別刷料金の計算は20円×頁数×部数とする。

字数と目安について

種類	字数	要約	英文抄録	キーワード	図表(400字相当)	文献	刷上がり 頁目安
原著	8,000字以内	800字以内	250語以内	5つまで	5点程度	30編以内	8
症例報告	6,000字以内	800字以内	250語以内	5つまで	5点程度	20編以内	6
短報	2,000字以内	200字以内	なし	2つまで	1点以内	5編以内	3
Letter	1,200字以内	なし	なし	なし	1点以内	3編以内	1

編集に関する問い合わせ先：

一般社団法人日本老年医学会 事務局

住所：〒113-0034 東京都文京区湯島 4-2-1 杏林ビル702

E-mail：r-jimukyoku@jpn-geriat-soc.or.jp Tel:03-3814-8104 Fax：03-3814-8604

電子投稿システムに関する問い合わせ先：

株式会社杏林舎（Thomson Reuters 社 Scholar One Manuscripts TM の国内代理店）

（オンライン投稿・査読システムの操作に関する技術的なサポート）

E-mail：j3-sm@kyorin.co.jp Tel:03-3910-4517